

和歌山病院での実習を終えて



金井 良彰

この度は呼吸器内科のポリクリ実習の一環として和歌山病院に来させていただき、勉強することができました。去年の2月から始まったポリクリ実習も残すところわずかとなり、より一層勉学に励もうとしていた中でのこの実習は非常に学ぶことの多い、充実したものになりました。実習では結核病棟を見学させてもらい、N95 マスクの着用も行いました。結核については4年生の時に勉強しましたが、陰圧管理やN95 マスクといった教科書的な知識をなんとなく覚えていただけだったので実際に自分の眼で見て勉強できたのはとても理解が深まり良かったです。実習ではそのほかに南方院長や駿田副院長によるセミナーも受けました。どのセミナーでもわかりやすく、国試でも重宝できるような知識を教えていただけました。気管支体操に関しては特に私が覚えるのに難渋していたところでもあったため、痒いところに手が届くまさに孫の手のようなセミナーでした。今回のセミナーで教えていただいたことを胸に刻み、今後の国試勉強に役立てていきたいと思えます。

また夜ごはんは南方院長に美味しい居酒屋へ連れて行ってもらいました。泊まりこみで実習するのはポリクリが始まってからは初めてなのもあってとても楽しい夜になりました。ありがとうございました。ポリクリ学習では教授や指導医の先生とお話する機会が多いのですが、必然的に勉強に関する話がほとんどで、今回のように御坊に関するお話などを聞く機会はほとんどありませんでしたので、こういったお話を直接聞いたのは新鮮で楽しかったです。私はバイトでよく御坊に行っていたのもあり、宮子姫のお話は聞いて本当に良かったです。

2日間と期間は短かったですが、とても楽しい実習となりました。2年生の時に重度身体障害者実習で来させてもらった時もとても楽しかったのですが、今回は国試的な知識を教えていただいたり、院長と一緒にご飯を食べられたりと充実して楽しい実習となりました。お忙しい中貴重なお時間を割いてくださった先生方ありがとうございました。